

【まちづくりの目標】豊かな自然と調和して安全・安心に暮らせるまち

【政策】環境にやさしいまちづくり

基本施策	No.	評価指標	指標の説明	種	単位	平成30 年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	内部評価		担当課
														評価	評価コメント（課題・今後の方向性等）	
(3201) 循環型社会の形成	68	鳥取市の年間ごみ総排出量	市内の家庭や事業所から出されるすべてのごみ（一般廃棄物）の当該年度の総排出量。	目標値	t	-	-	-	58,547	58,079	57,614	57,153	56,699	① 順調	令和6年4月から、スプレー缶・ライター・カセットボンベ類など発火の恐れがある有害なものを「有害ごみ」の名称で分別収集を開始した。新たな取組により、市民と事業者はごみの減量化・再資源化を意識して実践できたことが、ごみの総排出量の減少に繋がった。 引き続き、ごみの排出から処分までの工程における安全確保を図るとともに、ごみの適正な排出方法が伝わりやすい広報を行う。	生活環境課
				実績値	t	-	59,495	58,059	57,961	56,624	54,256	52,745				
				達成率	%	-	-	-	101.0%	102.5%	105.8%	107.7%				
(3201) 循環型社会の形成	69	一人一日当たりのごみ総排出量	市内の家庭や事業所から出されるすべてのごみ（一般廃棄物）の当該年度の一人一日当たりの総排出量。	目標値	g	-	-	-	866.0	862.0	858.0	854.0	850.0	① 順調	レジ袋の有料化が実施されて以降、従来の3Rに必要なものは断る「リフューズ」を加えた4Rが市民の意識に浸透したことから、ごみの一人一日あたりの排出量も減少している。 今後も家庭や事業所で実践できる取組の啓発やリサイクルの支援を継続し、更なるごみの排出抑制に努める。	生活環境課
				実績値	g	-	875	859	864.0	851	822	812				
				達成率	%	-	-	-	100.2%	101.3%	104.2%	104.9%				